

三月一日

十時研究室ミーティング。十二時過五反田待合せ。トモコーポレーション社長、専務と国際コンテナ販売へ。現在のコンテナの殆ど大半は中国製で驚く程の値段で流通しているのを知る。すでに中国の時代になっているのだな。十六時研究室戻り。北園君来室。研究室レクチャーをしていただく。しかし、私は学部再編の会があり聴けず。十八時再び学部再編の会。

三月二日

午後目白GKにて栄久庵憲司さんとお目にかかる。色んな話をした。

三月三日

終日研究室で雑事。

三月四日

十時研究室。国建コンサル来室。十一時陸海。十三時教室会議、教授会。十六時フジタ来室。鉄鋼の値上がりは想像を超えたものである。中国の北京オリンピックの影響とゼネコンは嬉しそうに説明するが、冗談じゃない。産業界の間カルテル的ところが、こういう時に吹き出るので。不況状態の長期化で折角芽生えた本格的な価格競争が、これで又、しぼんでしまいかも知れぬ。十八

時三〇分、少し遅れて東大へ。途中、木場プロジェクトの対応策をいくつか打つ。東大難波研究室の技術と歴史研究会の第二回目は名古屋大学の佐々木睦郎氏の大空間に於けるリダンダンシーの考え方。修了後東大近くの料理屋で会食。鈴木博之、松村秀一等と一緒に。青山アルクールで一杯やっている内に佐々木氏と話しのウマが合い始め、帰りがけに世田谷村でお茶を飲んでいただいた。二時くらいだったかな。車で経堂の自宅まで送って再び世田谷村に戻る。明日は眠い一日になるナア。